

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
115	拓殖大学	政治と民族	甲斐 信好 国際学部 教授	2	前期	木	13	15:45～17:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

#### 【授業の目的及び到達目標】

1994年に大虐殺の起こったルワンダを中心に取り上げながら考えていきます。アフリカ訪問180回超のジャーナリスト・大津司郎さんによる「最新アフリカ事情」を月に1回行います。講義と現地の生々しい情報がクロスした日本で「オンリーワン」の授業です。アフリカの紛争について自分なりの考えを得ることが目的です。「卒業認定・学位授与の方針」のなかでうたわれた「専門的知識」を身につけることが到達目標です。

#### 【授業内容】

- はじめに、アフリカの現状について  
オリエンテーション：授業の内容紹介、この授業の目指すもの、教員自己紹介など。  
アフリカの現状について一般的な説明をいたします。
- ルワンダ虐殺まで：つくられた格差  
ルワンダの悲劇について①：何が虐殺を生んだのか？ルワンダ虐殺は、ツチとフツという2つのエスニック間で起きた悲劇だと言われています。もともと共生していた2つの集団が、争うようになったのはなぜなのか。植民地時代をふりかえります。
- 最新アフリカ事情①  
最新アフリカ事情①（大津司郎さん）
- ルワンダの悲劇：国際社会は何をしたか  
ルワンダの悲劇について②：虐殺と国際社会の対応。国連は何をしたの（あるいはしなかったのか）。
- ルワンダの悲劇：隠された意図  
ルワンダの悲劇について③：虐殺の背景にあるもの。ルワンダは、実はそれに続くコンゴ民主共和国の地下資源への入り口ではなかったのか？
- 最新アフリカ事情②  
最新アフリカ事情②（大津司郎さん）
- 人間の安全保障  
人間の安全保障について：なぜ必要なのか？アフリカの破綻国家について。
- アフリカにおける日本と中国  
日本とアフリカ：日本にとって遠い国………ではない！特に中国のプレゼンスの大きさと、日本のプレゼンス（のなさ）について。
- 開発と民主化①  
開発と民主化①：開発途上国の抱えるジレンマ。開発が先か民主化が先か？
- 開発と民主化②  
開発と民主化②：「デモクラシーは最悪の制度」か？さまざまな政治制度のメリットデメリットについて考えます。
- 最新アフリカ事情③  
最新アフリカ事情③（大津司郎さん）
- ルワンダ虐殺その後  
ルワンダからコンゴ民主共和国（DRC）へ。なぜ「アフリカ大戦」は起きたのか。
- ルワンダの未来：ポール・カガメと彼のビジョン／まとめ  
ポール・カガメとルワンダの未来。大津さんと私を中心に、フリーディスカッションを行います。

※拓殖大学の授業時間は、1時限105分となっています。

#### 【授業の方法】

レクチャーは50分程度とします。以後はディスカッションやDVDを見ながら「なぜこんなことが起こるのか」を問いかけます。大津司郎さんの豊富なアフリカ取材の知恵や、アフリカスタディツアーの体験から紛争、格差、民主化などの問題を一緒に考えていきましょう。「予定調和」の大嫌いなパートナーとのOn The Spot講義です。「気まぐれシェフ」の料理を楽しんでください。

#### 【予習・復習】

講義と同等の時間をかけて毎回の授業範囲を復習してみてください。いろいろな気づきがあると思います。

#### 【成績評価方法】

試験（持込不可、60%）。毎回出席を兼ねて簡単な課題（感想）を出していただきます（40%）。場合により中間レポートや配点を変更することがあります。質問やフィードバックは、メール、Bb等を通じお返しします。

#### 【参考書、教材等】

テキスト：甲斐信好『プレステップ政治学 第3版』（新版）弘文堂、2020年。  
参考書：フィリップ・ゴレイヴィッチ『ジェノサイドの丘』WAVE出版、2003年。

※ この授業は、4/13（木）が初回です。